

2020年3月期 第3四半期 決算説明会

富士フイルム ホールディングス株式会社

2020年2月6日

本資料における業績予想及び将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、様々な要因によりこれらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。

2020年3月期 第3四半期(9ヵ月) 決算 概要

FUJIFILM

2020年3月期第3四半期(9ヵ月) 決算発表のポイント

9ヵ月累計業績：

- ・営業利益が前年比▲4.2%、為替影響を除くと同+2.9%の増益
- ・株主帰属四半期純利益が同+19.4%で、通期ROE8.0%達成に向け順調に進捗

事業別
業績
(前年比)

売上

- ✓ 全体では、為替円高と中国景気減速の影響に加え、イメージングの販売減、ドキュメントの欧米向け輸出の減少などにより減収となるも、メディカルシステム事業などがけん引し、ヘルスケアは増収

営業利益

- ✓ ヘルスケアがメディカルシステム事業、再生医療事業の増収などにより増益
- ✓ ドキュメントが収益性の改善や構造改革効果により増益
- ✓ イメージングが減収により減益

特記
事項

- ✓ 日立製作所の画像診断関連事業の買収を発表(2019年12月18日)
- ✓ 富士ゼロックスが2021年4月より「富士フイルム ビジネス イノベーション」に社名変更する旨を発表(1月6日)
- ✓ 500億円を上限とする自己株式取得は、1月末時点で188億円実施

2020年3月期 第3四半期 業績 (2019年4月~12月)

(単位: 億円)

	9ヵ月累計				
	2019年3月期	2020年3月期	対2019年3月期	為替影響	為替影響除く
売上高	17,998 100.0%	17,284 100.0%	-714 -4.0%	-388	-326 -1.8%
営業利益	1,583 8.8%	1,516 8.8%	-67 -4.2%	-114	47 +2.9%
税金等調整前 四半期純利益	1,546 8.6%	1,665 9.6%	119 +7.7%	-104	223 +14.5%
当社株主帰属 四半期純利益	1,011 5.6%	1,207 7.0%	196 +19.4%	-72	268 +26.5%
1株当たり 当社株主帰属 四半期純利益	236.96円	294.76円	57.80円		
為替 : 米ドル : ユーロ	111円 129円	109円 121円	2円高 8円高	<その他増減要因 (対前年度)> 営業利益における 原材料価格影響: +30億円	

3

セグメント別 連結売上高/営業利益

(単位: 億円)

売上高	9ヶ月		対前年度	為替影響	為替影響除く
	2019年 3月期	2020年 3月期			
イメージング	3,038	2,661	-377 (-12.4%)	-97	-280 (-9.2%)
ヘルスケア	3,429	3,508	79 (+2.3%)	-79	158 (+4.6%)
ヘルスケア&マテリアルズ	7,589	7,412	-177 (-2.3%)	-164	-13 (-0.2%)
ドキュメント	7,371	7,211	-160 (-2.2%)	-127	-33 (-0.5%)
合計	17,998	17,284	-714 (-4.0%)	-388	-326 (-1.8%)

*セグメント間取引消去後

(単位: 億円)

営業利益	9ヶ月		対前年度	為替影響	為替影響除く
	2019年 3月期	2020年 3月期			
イメージング	480	274	-206 (-42.8%)	-40	-166 (-34.5%)
ヘルスケア	174	200	26 (+14.2%)	-18	44 (+24.6%)
ヘルスケア&マテリアルズ	700	708	8 (+1.1%)	-38	46 (+6.5%)
ドキュメント	669	805	136 (+20.3%)	-37	173 (+25.8%)
全社/連結調整	-266	-271	-5	1	-6
合計	1,583	1,516	-67 (-4.2%)	-114	47 (+2.9%)

4

セグメント別 概況

(単位: 億円)

■ イメージング ソリューション

売上高	対前年度		営業利益	対前年度	
2,661	-377	(-12.4%)	274	-206	(-42.8%)

- ・ フォトイメージングでは、カラーペーパーの販売減に加えて、上期にインスタントフォトシステムで米国の一部リテーラーでの在庫調整などにより売上は減少。第3四半期のインスタントカメラの販売は、クリスマス商戦期での主要リテーラーにおけるセルスルーが対前年増加。2019年6月に発売したハイブリッドインスタントカメラ「instax mini LiPlay」や10月に発売した「instax mini Link」を中心に拡販を進める。
- ・ 電子映像では、市場環境が厳しく、主にミラーレスのエントリーモデルの売上が減少。2019年11月発売のフラッグシップモデル「FUJIFILM X-Pro3」や今月販売を開始する「FUJIFILM X-T200」で販売を強化。
- ・ 光学デバイスでは、主に中国景気の減速による車載用など各種産業用レンズの需要減の影響を受け、売上は減少。プロジェクター「FUJIFILM PROJECTOR Z5000」や4K対応放送用レンズ「FUJINON UA107×8.4BESM AF」など、新製品のラインアップ強化により、事業成長を図る。

売上は、インスタントフォトシステムやミラーレスデジタルカメラの販売減の影響などで減収。営業利益は、減収により減益。

5

セグメント別 概況

(単位: 億円)

■ ヘルスケア&マテリアルズソリューション

売上高	対前年度		営業利益	対前年度	
7,412	-177	(-2.3%)	708	8	(+1.1%)

- ・ メディカルシステムは、医療ITや内視鏡などの分野で販売が好調に推移。バイオCDMOは、M&Aや設備増強によりバイオ医薬品の開発・製造受託が好調に推移。再生医療は、FUJIFILM Irvine Scientific の培地販売が好調で、売上が増加。
- ・ ディ스플레이材料は、液晶パネルの生産調整などの影響で売上が減少したが、有機EL 向けなどの新製品販売が堅調に推移。
- ・ 電子材料は、先端フォトリソ周辺材料などが市場影響を受けたが、イメージセンサー用カラーレジストなどの販売は堅調に推移。
- ・ 記録メディアは、高容量データストレージ用磁気テープ製品の販売が好調に推移。
- ・ グラフィックシステムは、刷版材料の需要減により売上は減少。

売上は、全体では減少となるも、メディカルシステム事業、バイオCDMO事業、再生医療事業がけん引し、ヘルスケアが増収。営業利益は、ヘルスケアの収益性の改善により増益。

6

セグメント別 概況

(単位：億円)

■ ドキュメント ソリューション

売上高	対前年度		営業利益	対前年度	
7,211	-160	(-2.2%)	805	136	(+20.3%)

- ・ オフィスプロダクト分野は、欧米向け輸出および中国での販売が減少したものの、国内で堅牢なセキュリティ環境を実現するカラー複合機のフラッグシップモデル「ApeosPort-VII C」シリーズの販売が好調に推移。
- ・ プロダクションサービスは、全体の販売台数が増加。国内および欧米向け輸出において、高速・高画質のカラー・オンデマンド・パブリッシング機「Iridesse™ Production Press」などの販売が好調。
- ・ ソリューション&サービスは、国内で、オフィスのIT環境の構築、運用などを一括してサポートするサービスが伸長し、売上が好調に推移。

欧米向け輸出および中国での販売減少により
減収も、収益性の改善や構造改革の効果により増益

7

連結貸借対照表

(単位：億円)

	18年 3月期末	19年 3月期末	20年3月期 12月末	対19年 3月期末		18年 3月期末	19年 3月期末	20年3月期 12月末	対19年 3月期末
現金 及び現金同等物	7,682	6,547	4,575	-1,972	長短社債 及び借入金	4,542	5,241	6,634	1,393
受取債権	6,191	6,178	5,716	-462	支払債務	2,485	2,384	2,359	-25
棚卸資産	3,613	3,745	4,114	369	その他流動 固定負債	4,915	4,073	4,562	489
その他流動資産	1,122	839	1,535	696	負債計	11,942	11,698	13,555	1,857
流動資産計	18,608	17,309	15,940	-1,369	株主資本計	20,791	20,370	20,559	189
有形固定資産	5,375	5,268	5,938	670	非支配持分	2,196	2,079	395	-1,684
営業権	5,916	6,555	6,950	395	純資産計	22,987	22,449	20,954	-1,495
その他固定資産	5,030	5,015	5,681	666	負債・純資産 合計	34,929	34,147	34,509	362
固定資産計	16,321	16,838	18,569	1,731					
資産合計	34,929	34,147	34,509	362					

(単位：円)

期末日 為替レート	18年 3月期末	19年 3月期末	20年3月期 12月末	対19年 3月期末
米ドル	106	111	110	1円高
ユーロ	131	125	123	2円高

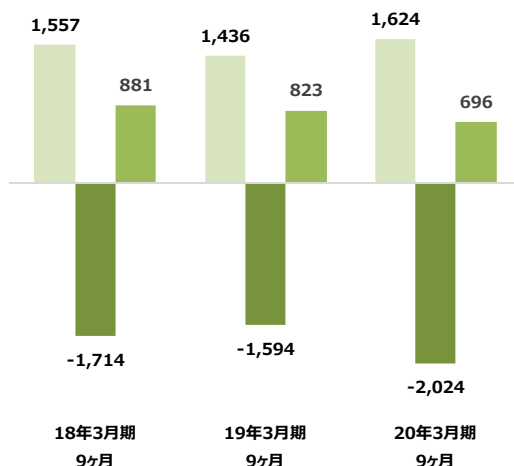
8

キャッシュ・フロー

(単位：億円)

- 営業活動によるキャッシュ・フロー
- 投資活動によるキャッシュ・フロー
- フリー・キャッシュ・フロー (事業買収等除く)

(単位：億円)



	18年3月期 9ヶ月	19年3月期 9ヶ月	20年3月期 9ヶ月
四半期純利益	1,339	1,144	1,335
減価償却費	953	956	918
受取債権の増(-)減(+)	478	203	435
棚卸資産の増(-)減(+)	-351	-412	-382
営業債務の増(+)-減(-)	-306	-60	65
その他	-556	-395	-747
営業活動によるC F	1,557	1,436	1,624
設備投資	-484	-471	-648
ソフトウェアの購入	-124	-137	-152
投資有価証券の売却・購入等	231	-138	-37
事業買収	-1,269	-843	-1,059
その他	-68	-5	-128
投資活動によるC F	-1,714	-1,594	-2,024
フリー・キャッシュ・フロー	-157	-158	-400
事業買収等を除くフリー・キャッシュ・フロー※	881	823	696

※フリー・キャッシュ・フローから、事業買収および有価証券・投資有価証券等の売却・購入を控除しています。

9

FUJIFILM
Value from Innovation

NEVER
STOP

2020年3月期 第3四半期 決算説明会

富士ゼロックスにおける構造改革

富士ゼロックスにおける構造改革

(単位：億円)

	2018年3月期 実績	2019年3月期 実績	2020年3月期 計画	2021年3月期 計画	合計
構造改革費用等 一時費用	700	161	100	20	981
効果	0	310	180	60	550

2020年3月期	1Q実績	2Q実績	3Q実績	9ヵ月累計	通期予想
構造改革費用等 一時費用	41	4	34	79	100
効果	83	38	30	151	180

2020年3月期9ヵ月の構造改革は
計画通り順調に進捗

2020年3月期 連結業績予想 (2020年2月6日時点)

(単位：億円)

	2019年3月期	2020年 3月期 前回予想	2020年3月期	対前年度	対前回予想
売上高	24,315 100%	24,350 100%	23,700 100%	-615 -2.5%	-650 -2.7%
営業利益	2,098 8.6%	2,400 9.9%	過去 最高 2,200 9.3%	102 +4.8%	-200 -8.3%
税金等調整前 当期純利益	2,128 8.8%	2,450 10.1%	過去 最高 2,300 9.7%	172 +8.1%	-150 -6.1%
当社株主帰属 当期純利益	1,381 5.7%	1,620 6.7%	過去 最高 1,650 7.0%	269 +19.5%	30 +1.9%
1株当たり 当社株主帰属 当期純利益	326.81円	395.72円	403.04円	+76.23円	+7.32円
ROE	6.7%	8.0%	8.0%	+1.3%	+0.0%
為替 : 米ドル	111円	108円	109円	2円高	1円安
: ユーロ	128円	122円	121円	7円高	1円高
銀価格 (/kg)	55,000円	56,000円	59,000円	+4,000円	+3,000円

* 2020年3月期 営業利益 為替感応度 米ドル：8億円 ユーロ：8億円

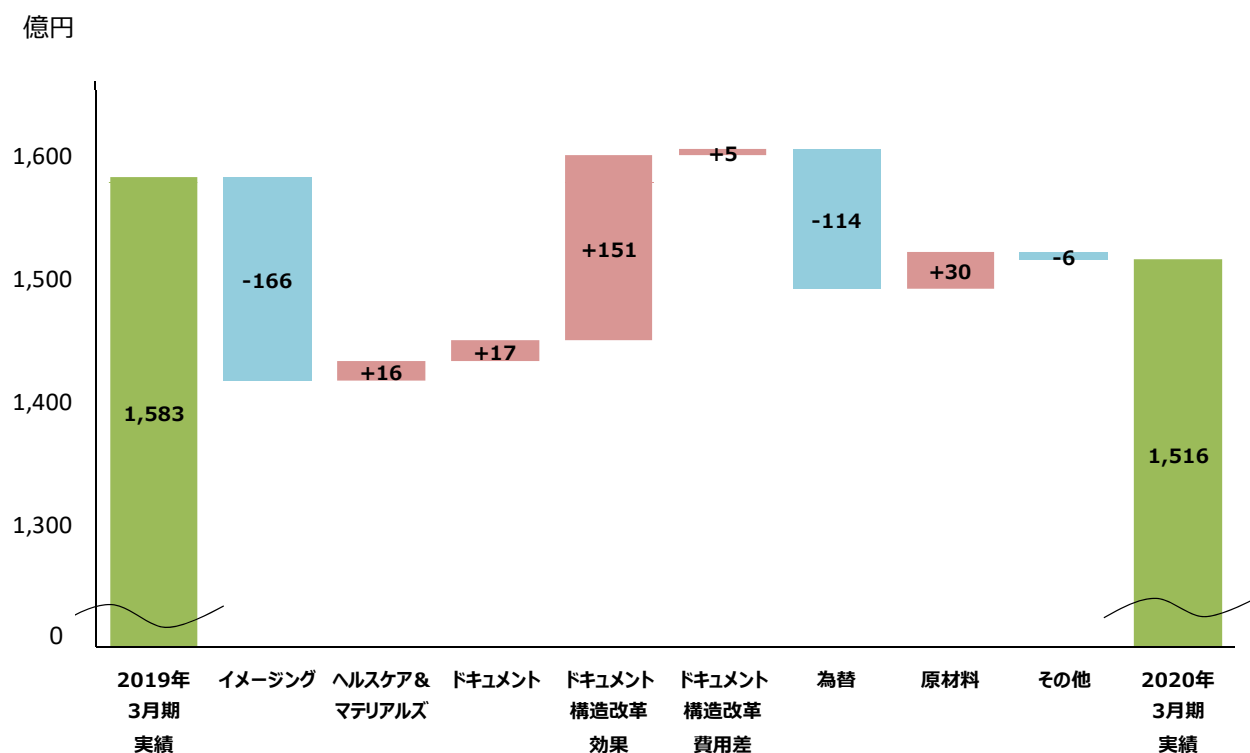
13

2020年3月期 第3四半期 決算説明会

参考資料

14

営業利益増減分析(対前年9ヵ月累計実績)



15

3Q/9ヵ月 業績

(単位: 億円)

	3Q			9ヵ月累計		
	2019年3月期	2020年3月期	対2019年3月期	2019年3月期	2020年3月期	対2019年3月期
売上高	6,271 100.0%	5,963 100.0%	-308 -4.9%	17,998 100.0%	17,284 100.0%	-714 -4.0%
営業利益	744 11.9%	596 10.0%	-148 -19.9%	1,583 8.8%	1,516 8.8%	-67 -4.2%
税金等調整前 四半期純利益	558 8.9%	690 11.6%	132 +23.8%	1,546 8.6%	1,665 9.6%	119 +7.7%
当社株主帰属 四半期純利益	356 5.7%	596 10.0%	240 +67.4%	1,011 5.6%	1,207 7.0%	196 +19.4%
為替 : 米ドル	113円	109円	4円高	111円	109円	2円高
: ユーロ	129円	120円	9円高	129円	121円	8円高

<その他増減要因(3Q/9ヵ月 対前年度)> 営業利益 原材料: +11億円 / +30億円

16

3Q/9ヵ月 業績

(単位：億円)

売上高	3Q			9ヶ月		
	2019年 3月期	2020年 3月期	対前年度	2019年 3月期	2020年 3月期	対前年度
イメージング	1,279	1,120	-159 (-12.4%)	3,038	2,661	-377 (-12.4%)
ヘルスケア	1,195	1,204	9 (+0.8%)	3,429	3,508	79 (+2.3%)
ヘルスケア&マテリアルズ	2,599	2,485	-114 (-4.4%)	7,589	7,412	-177 (-2.3%)
ドキュメント	2,393	2,358	-35 (-1.5%)	7,371	7,211	-160 (-2.2%)
合計	6,271	5,963	-308 (-4.9%)	17,998	17,284	-714 (-4.0%)

*セグメント間取引消去後

(単位：億円)

営業利益 [営業利益率]	3Q			9ヶ月		
	2019年 3月期	2020年 3月期	対前年度	2019年 3月期	2020年 3月期	対前年度
イメージング	264 [20.6%]	173 [15.4%]	-91 (-34.5%)	480 [15.7%]	274 [10.3%]	-206 (-42.8%)
ヘルスケア	150 [12.5%]	89 [7.3%]	-61 (-41.3%)	174 [5.1%]	200 [5.7%]	26 (+14.2%)
ヘルスケア&マテリアルズ	325 [12.5%]	258 [10.4%]	-67 (-20.7%)	700 [9.2%]	708 [9.6%]	8 (+1.1%)
ドキュメント	236 [9.9%]	256 [10.9%]	20 (+8.1%)	669 [9.0%]	805 [11.2%]	136 (+20.3%)
全社/連結調整	-81	-91	-10	-266	-271	-5
合計	744 [11.9%]	596 [10.0%]	-148 (-19.9%)	1,583 [8.8%]	1,516 [8.8%]	-67 (-4.2%)

17

3Q/9ヵ月 業績

■ イメージング ソリューション

(単位：億円)

売上高	3Q				9ヶ月			
	2019年 3月期	2020年 3月期	対前年度	為替影響除く	2019年 3月期	2020年 3月期	対前年度	為替影響除く
フォトイメージング	908	830	-78 (-8.7%)	-46 (-5.2%)	2,037	1,835	-202 (-10.0%)	-138 (-6.8%)
電子映像	266	207	-59 (-21.7%)	-50 (-18.4%)	707	577	-130 (-18.3%)	-104 (-14.6%)
光学デバイス	105	83	-22 (-20.2%)	-19 (-17.3%)	294	249	-45 (-15.2%)	-38 (-12.8%)
光学・電子映像	371	290	-81 (-21.3%)	-69 (-18.1%)	1,001	826	-175 (-17.4%)	-142 (-14.1%)
合計	1,279	1,120	-159 (-12.4%)	-115 (-8.9%)	3,038	2,661	-377 (-12.4%)	-280 (-9.2%)

*セグメント間取引消去後

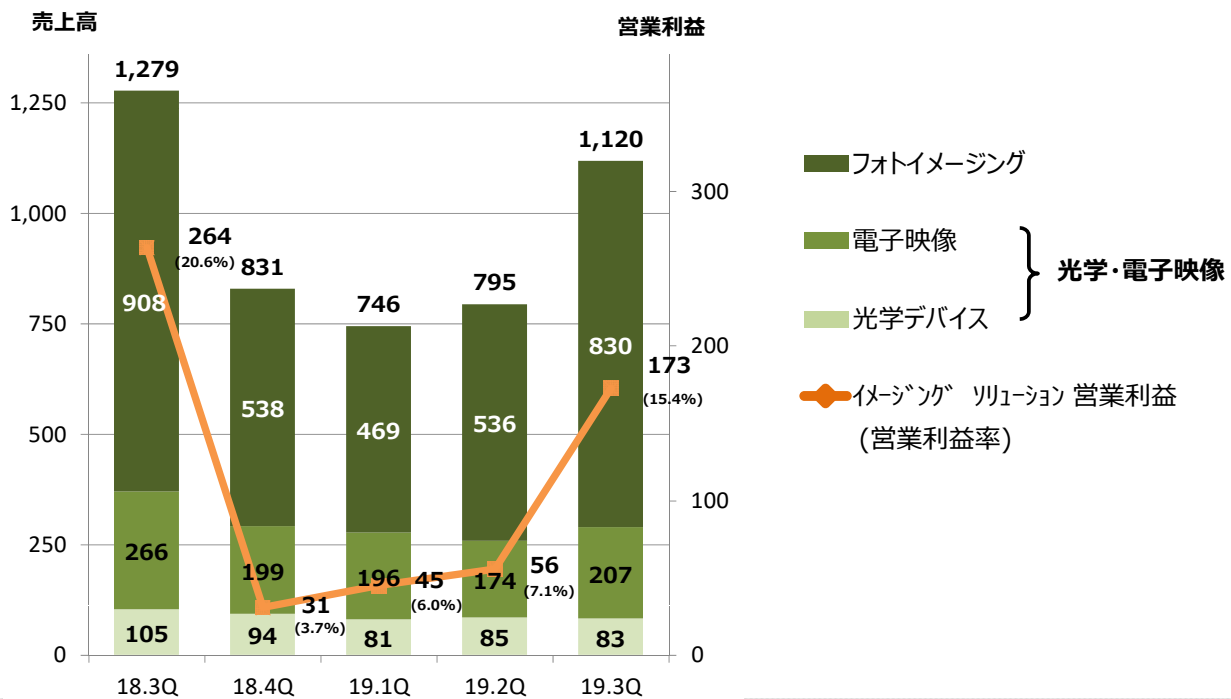
(単位：億円)

営業利益 [営業利益率]	3Q				9ヶ月			
	2019年 3月期	2020年 3月期	対前年度	為替影響除く	2019年 3月期	2020年 3月期	対前年度	為替影響除く
イメージング	264 [20.6%]	173 [15.4%]	-91 (-34.5%)	-76 (-29.0%)	480 [15.7%]	274 [10.3%]	-206 (-42.8%)	-166 (-34.5%)

18

セグメント別 四半期 売上高・営業利益 推移

■ イメージング ソリューション (単位：億円)



3Q/9か月 業績

■ ヘルスケア&マテリアルズ ソリューション

(単位：億円)

売上高	3Q				9ヶ月			
	2019年 3月期	2020年 3月期	対前年度	為替影響除く	2019年 3月期	2020年 3月期	対前年度	為替影響除く
ヘルスケア	1,195	1,204	9 (+0.8%)	37 (+3.2%)	3,429	3,508	79 (+2.3%)	158 (+4.6%)
ディスプレイ材料	263	215	-48 (-18.4%)	-48 (-18.4%)	770	677	-93 (-12.1%)	-93 (-12.1%)
産業機材/電子材料 ファインケミカル	467	447	-20 (-4.3%)	-6 (-1.4%)	1,344	1,299	-45 (-3.3%)	-15 (-1.1%)
高機能材料	730	662	-68 (-9.4%)	-54 (-7.5%)	2,114	1,976	-138 (-6.5%)	-108 (-5.1%)
記録メディア	92	92	0 (+0.1%)	4 (+4.2%)	272	324	52 (+19.0%)	60 (+21.9%)
グラフィックシステム/インクジェット	578	525	-53 (-9.4%)	-36 (-6.4%)	1,764	1,595	-169 (-9.6%)	-122 (-7.0%)
その他	4	2	-2	-2	10	9	-1	-1
合計	2,599	2,485	-114 (-4.4%)	-51 (-2.0%)	7,589	7,412	-177 (-2.3%)	-13 (-0.2%)

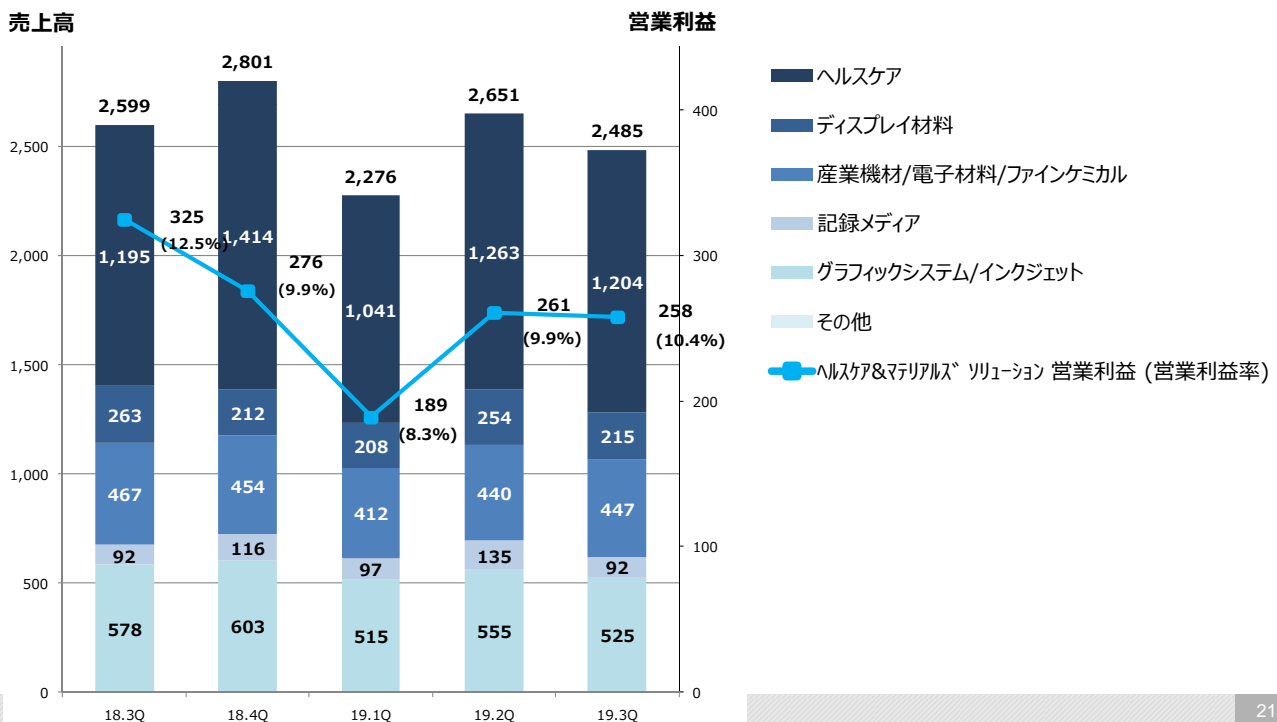
*セグメント間取引消去後

(単位：億円)

営業利益 [営業利益率]	3Q				9ヶ月			
	2019年 3月期	2020年 3月期	対前年度	為替影響除く	2019年 3月期	2020年 3月期	対前年度	為替影響除く
ヘルスケア	150 [12.5%]	89 [7.3%]	-61 (-41.3%)	-61 (-41.3%)	174 [5.1%]	200 [5.7%]	26 (+14.2%)	44 (+24.6%)
ヘルスケア&マテリアルズ	325 [12.5%]	258 [10.4%]	-67 (-20.7%)	-58 (-17.9%)	700 [9.2%]	708 [9.6%]	8 (+1.1%)	46 (+6.5%)

セグメント別 四半期 売上高・営業利益 推移

■ ヘルスケア&マテリアルズ ソリューション (単位：億円)



3Q/9か月 業績

■ ドキュメント ソリューション

(単位：億円)

売上高	3Q				9ヶ月			
	2019年 3月期	2020年 3月期	対前年度	為替影響除く	2019年 3月期	2020年 3月期	対前年度	為替影響除く
オフィスプリンター	315	290	-25 (-8.1%)	-19 (-5.9%)	942	891	-51 (-5.4%)	-40 (-4.2%)
オフィスプロダクト&プリンター	1,393	1,334	-59 (-4.3%)	-32 (-2.3%)	4,256	4,065	-191 (-4.5%)	-129 (-3.0%)
プロダクションサービス	291	296	5 (+2.0%)	12 (+4.4%)	907	884	-23 (-2.5%)	-4 (-0.4%)
ソリューション&サービス	600	652	52 (+8.8%)	64 (+10.8%)	1,843	2,018	175 (+9.5%)	211 (+11.5%)
その他	109	76	-33	-28	365	244	-121	-111
合計	2,393	2,358	-35 (-1.5%)	16 (+0.6%)	7,371	7,211	-160 (-2.2%)	-33 (-0.5%)

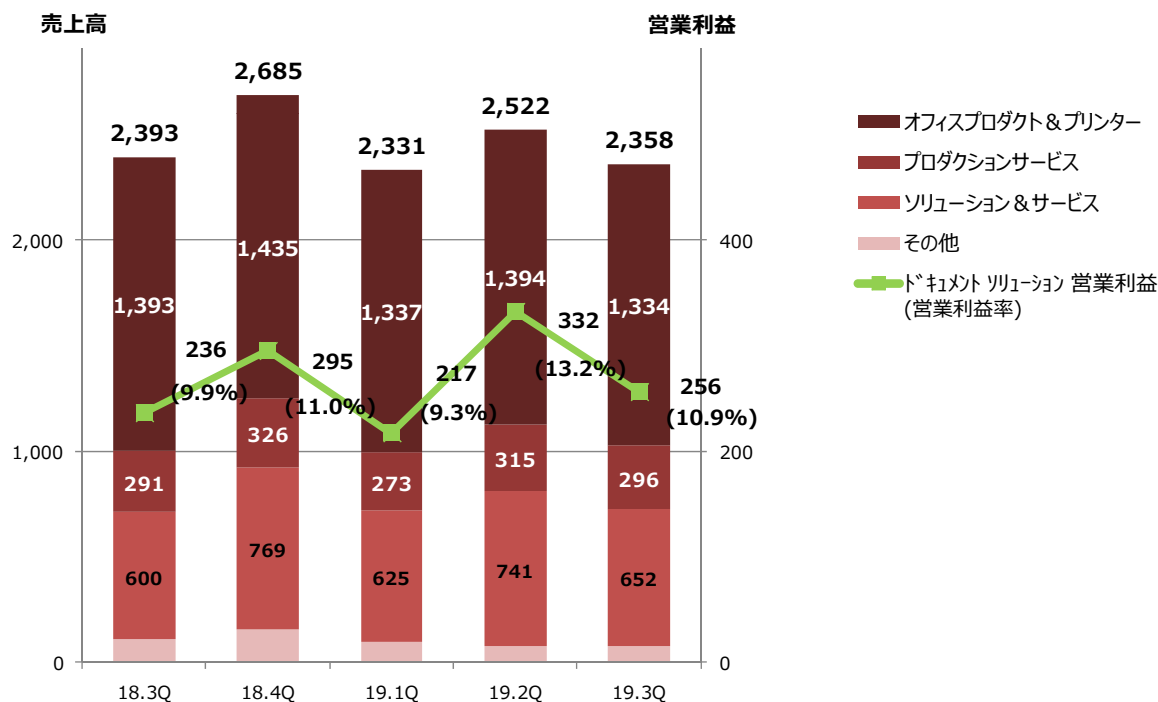
*セグメント間取引消去後

(単位：億円)

営業利益 [営業利益率]	3Q				9ヶ月			
	2019年 3月期	2020年 3月期	対前年度	為替影響除く	2019年 3月期	2020年 3月期	対前年度	為替影響除く
ドキュメント	236 [9.9%]	256 [10.9%]	20 (+8.1%)	29 (+12.2%)	669 [9.0%]	805 [11.2%]	136 (+20.3%)	173 (+25.8%)

セグメント別 四半期 売上高・営業利益 推移

■ ドキュメントソリューション (単位: 億円)



23

国内・海外別連結売上高

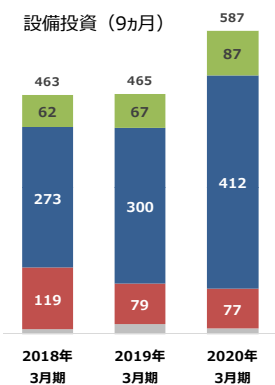
(単位: 億円)

	2019年3月期 9ヶ月		2020年3月期 9ヶ月		対前年度	
	構成比(%)		構成比(%)			
日本	40.3%	7,247	42.3%	7,305	58	(+0.8%)
米州	19.6%	3,537	18.6%	3,229	-308	(-8.7%)
欧州	13.2%	2,371	13.1%	2,259	-112	(-4.7%)
内、中国	12.6%	2,260	12.1%	2,095	-165	(-7.3%)
アジア他	26.9%	4,843	26.0%	4,491	-352	(-7.3%)
海外	59.7%	10,751	57.7%	9,979	-772	(-7.2%)
合計	100.0%	17,998	100.0%	17,284	-714	(-4.0%)

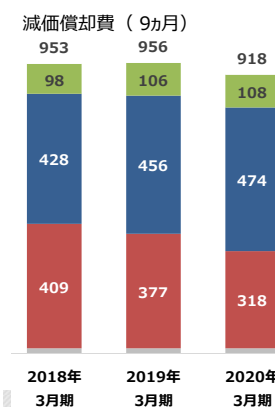
24

設備投資、減価償却費

設備投資（9ヵ月）



減価償却費（9ヵ月）



(単位：億円)

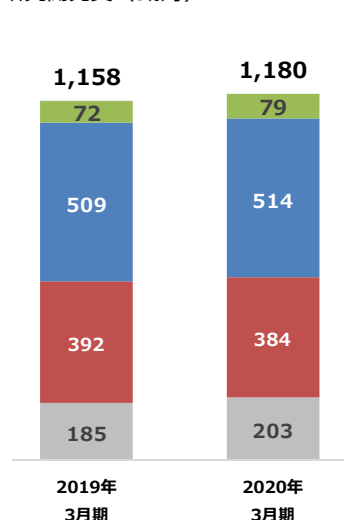
年度	3Q			9ヶ月			通期		2020年3月期(予想)
	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2018年3月期	2019年3月期	
イメージング	24	16	29	62	67	87	94	106	
ヘルスケア&マテリアルズ	102	112	146	273	300	412	427	505	
ドキュメント	37	32	31	119	79	77	138	117	
コーポレート	4	15	3	9	19	11	16	26	
設備投資 ※	167	175	209	463	465	587	675	754	900
イメージング	33	36	38	98	106	108	133	141	
ヘルスケア&マテリアルズ	146	159	169	428	456	474	575	631	
ドキュメント	153	122	100	409	377	318	547	501	
コーポレート	5	7	6	18	17	18	21	26	
減価償却費	337	324	313	953	956	918	1,276	1,299	1,280
有形固定資産の減価償却費 ※	166	175	178	494	509	512	665	709	

※ ドキュメントソリューション部門等のレンタル資産を除く。

- イメージングソリューション
- ヘルスケア&マテリアルズソリューション
- ドキュメントソリューション
- コーポレート

研究開発費、販売費及び一般管理費

研究開発費（9ヵ月）



(単位：億円)

年度	3Q		9ヶ月		通期	
	2019年3月期	2020年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2019年3月期	2020年3月期(予想)
イメージング	23	24	72	79	99	
ヘルスケア&マテリアルズ	159	166	509	514	698	
ドキュメント	120	126	392	384	512	
コーポレート	61	67	185	203	252	
研究開発費	363	383	1,158	1,180	1,561	1,550
<売上高比>	5.8%	6.4%	6.4%	6.8%	6.4%	6.5%
販売費及び一般管理費	1,568	1,516	4,803	4,535	6,316	
<売上高比>	25.0%	25.4%	26.7%	26.2%	26.0%	

- イメージングソリューション
- ヘルスケア&マテリアルズソリューション
- ドキュメントソリューション
- コーポレート

為替、原材料価格、人員

為替

(単位：円)

	2019年3月期						2020年3月期				
	1Q	2Q	3Q	9ヶ月	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	9ヶ月	通期(予想)
米ドル	109	111	113	111	110	111	110	107	109	109	109
ユーロ	130	130	129	129	125	128	123	119	120	121	121

原材料価格 (平均)

(単位：千円/kg)

	2019年3月期						2020年3月期				
	1Q	2Q	3Q	9ヶ月	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	9ヶ月	通期(予想)
銀	58	54	53	55	55	55	53	57	60	57	59

人員

(単位：人)

	2018.12末	2019.3末	2019.6末	2019.9末	2019.12末
連結	74,425	72,332	72,358	72,842	73,092

27

2020年3月期 通期業績予想

2020年3月期 セグメント別業績予想 (2020年2月6日時点)

(単位：億円)

売上高	2019年 3月期	2020年 3月期 前回予想	2020年 3月期	対前年度		対前回予想
イメージング	3,869	3,700	3,500	-369	(-9.5%)	-200
ヘルスケア	4,843	5,200	5,050	207	(+4.3%)	-150
マテリアルズ	5,547	5,450	5,300	-247	(-4.5%)	-150
ヘルスケア&マテリアルズ	10,390	10,650	10,350	-40	(-0.4%)	-300
ドキュメント	10,056	10,000	9,850	-206	(-2.0%)	-150
合計	24,315	24,350	23,700	-615	(-2.5%)	-650

*セグメント間取引消去後

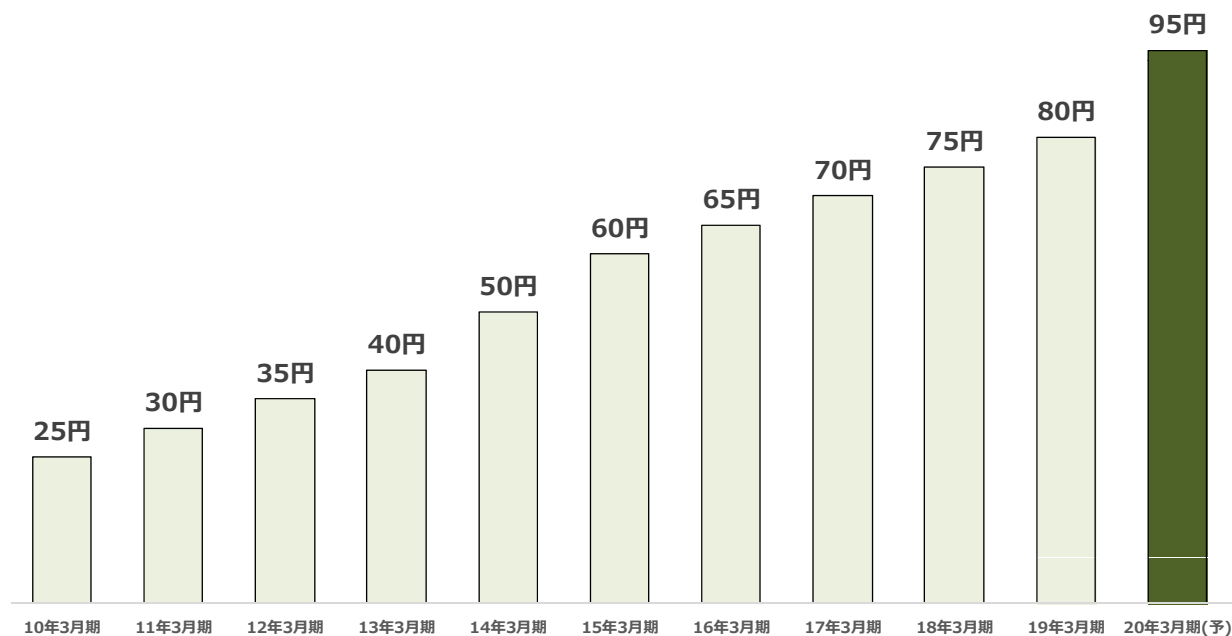
営業利益	2019年 3月期	2020年 3月期	2020年 3月期	対前年度		対前回予想
イメージング	511	400	350	-161	(-31.5%)	-50
ヘルスケア	333	480	430	97	(+29.1%)	-50
マテリアルズ	643	710	610	-33	(-5.1%)	-100
ヘルスケア&マテリアルズ	976	1,190	1,040	64	(+6.6%)	-150
ドキュメント	964	1,190	1,190	226	(+23.4%)	0
本社/連結調整	-353	-380	-380	-27	-	0
合計	2,098	2,400	2,200	102	(+4.8%)	-200

28

株主還元

■ 配当金

2020年3月期の配当金は、10期連続増配となる対前年15円増配の95円/株を予定



パイプライン (2020年2月6日時点)

開発番号	薬効・適応症	剤形	地域	開発段階
T-705	抗インフルエンザウイルス薬	経口	日本	承認済み
	重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) 治療薬		米国	Ph III
T-3811	キノロン系合成抗菌薬	経口	中国	承認済み
T-817MA	アルツハイマー型認知症治療薬	経口	米国	Ph II
			日本	Ph II
			欧州	Ph II
	脳卒中後のリハビリテーション効果促進薬		日本	Ph II
T-4288	新規フルオロケトライド系抗菌薬	経口	日本	承認申請中
FF-10501	骨髄異形成症候群治療薬	経口	日本	Ph I
			米国	Ph II
FF-10502	進行・再発固形がん治療薬	注射	米国	Ph II
FF-21101	進行・再発固形がん治療薬 (Armed抗体)	注射	米国	Ph II
F-1311	前立腺がん診断薬 (放射性医薬品)	注射	日本	Ph II
FF-10101	急性骨髄性白血病治療薬	経口	米国	Ph I
F-1515	神経内分泌腫瘍治療薬 (放射性医薬品)	注射	日本	Ph I / II
FF-10832	進行性固形がん治療薬 (ゲムシタピンリボソーム)	注射	米国	Ph I
FF-10850	進行性固形がん治療薬 (トボテカンリボソーム)	注射	米国	Ph I
F-1614	難治性褐色細胞腫治療薬 (放射性医薬品)	注射	日本	Ph II

参考情報

富士フィルムホールディングス 株主・投資家情報<https://ir.fujifilm.com/ja/investors.html>**富士フィルムホールディングス 統合報告書2019**<https://ir.fujifilm.com/ja/investors/ir-materials/integrated-report.html>**IR資料室**<https://ir.fujifilm.com/ja/investors/ir-materials.html>

・事業説明会資料

- 2019年 1月 医薬品・バイオCDMO・再生医療事業説明会
- 2019年 2月 ESG説明会
- 2019年 11月 バイオCDMO事業説明会

富士フィルムってどんな会社？<https://ir.fujifilm.com/ja/investors/individual.html>**グローバルブランディングキャンペーン「NEVER STOP」**<https://brand.fujifilm.com/neverstop/jp>

FUJIFILM

Value from Innovation

富士フィルムは、生み出しつづけます。

人々の心が躍る革新的な「技術」「製品」「サービス」を。

明日のビジネスや生活の可能性を拓けるチカラになるために。

富士フィルム ホールディングス株式会社

経営企画部 コーポレートコミュニケーション室

<https://holdings.fujifilm.com/ja>